入院診療計画書(経鼻下垂体腫瘍切除術を受けられる方へ)

ID番号 @PATIENTID　　氏名 @PATIENTNAME 様　　@PATIENTWARD 病棟 @PATIENTROOM 号室
病名（他に考える病名）　　症状

担当医師 @USERNAME 印　　担当看護師　　担当薬剤師　　その他の担当者名

@SYSDATE

月日	／	／		／	／	／ ～ ／	／ ～ ／	／ ～ ／
経過	入院日(検査前日)	治療前	治療後	治療後1日目	治療後2日目	治療後3~5日目	治療後6日目～治療後11日目	治療後12日目～退院日
目標	治療について理解できる。	9時から手術室で治療が開始となります。		合併症がなく経過できる。	→	→	→	合併症がなく経過できる。 日常生活での注意点が理解できる。
検査				血液検査、ＣＴ、レントゲン検査を行います。		治療後3日目と5日目に血液検査を行います。	治療後7日目に血液検査、MRI検査を行います。 治療後9日目と11日目に血液検査を行います。	
治療			8時45分までに手術室へ入室します。 入室時は身体状態に合わせた移動手段を検討します。 治療後はベッドで移動し病棟に帰室します。				腹部に傷がある場合は治療後1週間（ ／ ）を目安に傷の抜糸を行います。	
処置	○入浴していただきます。	治療前の準備 □パンツ以外の下着は脱ぎ、検査着に着替えます。 □弾性ストッキングを装着します。 □義歯、眼鏡、時計、指輪、湿布などの身につけている物は全て外します。 □化粧やマニキュアを塗っている場合は落としましょう。男性は髭を剃りましょう。 直前に再度看護師が確認します。	手術室入室後に点滴ライン、尿の管が挿入されます。 心電図・酸素モニターが装着されます。 麻酔により呼吸が浅くなるため、治療後は酸素マスクを装着します。	○医師の許可が出たら、心電図・酸素モニターを外すことができます。 ○医師より歩行が可能との許可が出れば尿の管も抜くことができます。	耳鼻科の診察があります。鼻の処置があります。	詳しいやり方や必要な物に関しては、開始時にご説明します。またご自宅に退院後も、鼻の処置が継続になることがあります。いつまで続けるかは医師から説明があります。		
観察	○体温・脈拍・血圧測定、意識・手足の動き・眼の動きを観察します。 ○身長・体重を測定します。		治療後は、翌日のCT検査を施行するまで、 4時間ごとに体温・脈拍・血圧測定、意識の状態 手足の動き、眼の動きを観察します。 尿量を2時間毎に測定します。	○検査確認後、体温・脈拍・血圧測定、意識状態、眼の動き、手足の動きの観察頻度が変更となります。 ○尿量測定は継続となります。	1日1回の体重測定が始まります。			
注射		治療前の飲食は麻酔科医師の指示を守りましょう。 ____日____時から絶食です ____日____時から絶水です 内服薬は医師の指示が	意識の状態を確認する際は､｢名前｣｢生年月日｣｢今いる場所｣｢現在の日付｣を質問します。 手足の動きを確認する際は､｢手を握る｣｢バンザイ｣などの動作をしていただくようになります。 眼の動きを確認する際は､黒目の大きさや光の反応を調べるためペンライトを当てます。眩しくなりますがご了承ください。 ＊意識障害や麻痺の有無の確認のため、何度も質問や確認をします。ご協力お願いします。 痛みや吐き気がある際は我慢せずにお知ら	尿が多い、口が渇く、吐き気がある、だるさが強いという症状があるときには教えてください。		治療後3日目に医師の許可が出たら、点滴を抜くことができます。	退院後、何か気になる症状がある際は、下記へご連絡ください。 ○平日：脳疾患センター外来 TEL 024-547-1218 ○休日・夜間：きぼう棟7階東病棟 TEL 024-547-1617	
内服	薬剤師が持参薬を確認します。その後、医師から継続や中止の指示があります。			医師に確認後、内服が再開となります。入院前と内服薬が変更になることがあります。				
食事	麻酔科の先生の指示に従ってください。		治療後は、絶食となります。 飲水は、病室に戻ってから3時間後に麻酔がしっかり醒め、医師の許可があれば摂取することができます。	○検査結果にて医師の許可が出たら、食事摂取が可能となります。 ○飲水量のチェックがあります。			退院後の注意点 □内服薬がある場合は、飲み忘れのないように気をつけましょう！！ □鼻をかんだり、いきむことは最低1ヶ月はしないようにしましょう。	
行動	行動の制限はありません。病室を離れる際は看護師にお知らせください。	治療の準備があります。病室内でお過ごしください。	留意点！ 治療後はベッド上安静となります。寝返りは可能です。 **ご用の際は、動く前に必ず看護師を呼んで下さい。** **鼻づまりがありますが、傷を守るために鼻をかんだり、いきんだりしないようにしてください！！鼻からさらさらした液が出た際は、安静にしてすぐにお知らせください。**	○検査結果にて医師の許可が出たら歩行可能となります。始めは看護師が付き添い、歩行状態を確認させていただきます。 ○シャワーは不可のため、体ふきを行います。	○病棟内は行動の制限はありません。 ○シャワー浴が可能となります。	治療後3日目から院内は行動の制限はありません。		
説明	○看護師より入院生活、治療の説明があります。 ○治療後飲水量を測るため、メジャーコップの購入をお願いします。 ○手術室の看護師の術前訪問があります。	ご家族の方へ 治療後は部屋移動があります。荷物や待機場所など看護師から説明がありますのできぼう棟７階ロビーでお待ちください。待機場所を離れる際は看護師へ声をおかけください。また、連絡が取れるようお願いいたします。帰室後は処置が終了次第、面会可能です。貴重品はご家族が管理をお願いします。 患者様へ 安静にしている間、ご用の際は遠慮なくナースコールでお知らせください。					検査の結果をふまえ医師より説明があります。	○退院後の生活について上記に添って説明します。 ○次回外来の受診日、検査の確認を行います。

注1） 病名は現時点で考えられるものであり、今後の検査等を進めていくにしたがって変わり得るものです。

注2） 入院期間については現時点で予想されるものです。

注3） 特別な栄養管理の必要性については、電子カルテ等様式の変更が直ちに出来ない場合、食事の欄に記載しても良い。

特別な栄養管理の必要性	有　・　無

福島県立医科大学附属病院 パス承認番号（№284） 承認月日（2018年12月3日）

上記内容について説明を受け同意いたしました。

署名：　　　　　　続柄：